

草津市国際交流協会

事業名	「留学生と住民と一緒に学ぶ滋賀の自然と環境—PART2」						
実施期間	①平成27年6月28日(日) 9:00~17:00 ②平成27年11月29日(日) 9:00~17:30						
場 所	①比叡山延暦寺での座禅体験・延暦寺散策(東塔・西塔・横川)・堅田の浮御堂 ②信楽での作陶体験・甲賀流忍者屋敷体験・国宝善水寺での紅葉観賞						
参加者	外国人留学生	地域住民	学生	スタッフ	関係者	来場者	合計
	78	23	6	12	1	0	120名

＜実施内容＞

昨年に引き続き留学生との交流バスツアーを今年度は春と秋に2回実施しました。春の部では滋賀県の文化の源流である比叡山を訪れ、比叡山で貴重な座禅体験をしたあと山内を散策し、その後琵琶湖に浮かぶ浮御堂を訪ね琵琶湖の自然を満喫しました。秋の部では紅葉の美しい信楽を訪ねその自然環境が育てた信楽焼の作陶体験を楽しんだ後、甲賀忍術屋敷で滋賀の歴史に触れ、最後に国宝善水寺を訪ねて滋賀県の歴史の奥深さを学びました。



留学生と日本人が仲良く一緒に作陶体験！

春の部のバスツアーは、梅雨にしては晴れ間の見える天候の中で6月28日に実施しました。立命館大学より約1時間で比叡山の延暦寺に到着し、早速参加者全員での座禅体験です。約30分座禅の意味や作法を教わった後、いよいよ20分間の座禅に挑戦です。皆、神妙に座禅に取組自分の世界に入っていました。時折警策の音が静かな道場にこだまする有意義な時間でした。その後昼食をはさんで、比叡山山中の東塔、西塔、横川の各伽藍を見学した後、琵琶湖畔の浮御堂を訪れました。湖面に浮かぶ御堂の不思議な姿に留学生達は興味津々でした。秋のツアーは紅葉の季節に、滋賀県湖南地方を訪ねました。9時に草津市役所を出発し、立命館大学で留学生を乗せて信楽に向かいました。大タヌキに迎えられ信楽陶芸村に着くと、学生たちはタヌキの大きさに興奮し写真撮影に大わらわです。その後、参加者全員で手びねりによる作陶体験ですが、指導者の「焼いた時に割れやすいので出来るだけシンプルなお皿を！」という指導があったのに、微細な模様を施したり、独自のタワー的な作品を作る者もいましたが、なんとか全員自分の作品を作り上げました。2か月後に作品が送られてくるのが楽しみです。いよいよお楽しみの昼食ですが、今回はイスラム圏の留学生が多かった事もあり、食事前に敬虔なお祈りを捧げる人がおり、又食事のハラール対応の食事を準備するなど大変でしたが、皆おいしい昼食を楽しんでいました。午後は甲賀流忍術屋敷を訪れ、手裏剣投げを楽しむ者、どんでん返しのカラクリを楽しむ者と日本の古い伝統を堪能しました。最後に国宝善水寺を訪れましたが、奥深い自然の中に佇む本堂に驚き、又堂内の多くの菩薩に敬虔な気持ちで接していました。今回も滋賀の自然、環境、文化の奥深さに触れられた有意義なツアーとなりました。

このツアーに参加できて良かった、ハラール食の準備に感謝！

I'm very happy that I can join the tour, thank you for the halal food.

良いイベント企画してくれて有難う。将来もこのイベントがずっと続けて欲しいです。

Thank you KIFA workers for organizing such a good event. I hope events like this, will be more and more in future.

立命館大学 YU Hanさんのコメントです(立命館大学 経済学博士課程3回生)

KIFAの皆さん、今日は誠に感謝します。お蔭でとても楽しい1日を過ごしました。私は初めて、座禅体験をしました。みんな静かなので、平日に注意しません音も聞けそうです。自分の息の音も聞けます。延暦寺は線香の香りに包まれます。漢方薬のような香りです。心を癒してくれます。「瑠璃堂」に行きたい」と言うわがままな私はスタッフの皆さんから助けを借りました。やっと望みが果たせ、瑠璃堂に会いました。焼け残った瑠璃堂に鮮やかなペンキの色はありませんが、木材自身の素朴さとデザインの優雅さは現われています。周りの石の欄干に青苔はいっぱいありますが、丁寧な保護なので瑠璃堂にはあんまり青苔はありません。まるで、歳月の跡が感じられない美しさですね。浮御堂周りの松は素敵と思います。琵琶湖からのそよ風が吹いています。気持ちが落ち着きました。